

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2024年3月1日）

## ■第1版 第4刷（2023年10月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所は [https://www.yodoshya.co.jp/correction/9784758121217\\_corrections.pdf](https://www.yodoshya.co.jp/correction/9784758121217_corrections.pdf) をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章 検定の論理（二項検定を教材として）					
44	左段「可能性その1」の2行目～	しかし、今回の実験では、たまたま偶然、確率5%の、起こりにくい結果が出ました。	しかし今回の実験では、たまたま偶然、確率5%の起こりにくい結果のうち、1つが出てしまった。		24/03/01
第4章 平均・分散・標準偏差・自由度					
89	右段の下		標本平均 $\bar{x}$ の性質をweb特典A.6で解説しました。	「Advice」を追加	24/03/01
第6章 $t$ 分布と母平均 $\mu$ の95%信頼区間					
132	右段下から7行目 囲み内の式	$\bar{x} - z_{0.05} \frac{\sigma}{\sqrt{n}}, \bar{x} + z_{0.05} \frac{\sigma}{\sqrt{n}}$	$\left[ \bar{x} - z_{0.05} \frac{\sigma}{\sqrt{n}}, \bar{x} + z_{0.05} \frac{\sigma}{\sqrt{n}} \right]$		23/12/15
132	右段下から6行目	$\delta$ : 標本標準偏差	$\delta$ : 母標準偏差		23/12/15
第8章 独立2群の $t$ 検定（対応のない $t$ 検定）					
182	左段11行目	の両辺を整理し直すと	を整理し直すと	赤字削除	23/12/15
第9章 $P$ 値					
194	右段9行目	帰無仮説において	帰無分布において		23/12/15
第10章 一元配置分散分析					
208	コラム左段12～15 行目	$s_1=26.3$ $s_2=27.2$ $s_3=25.7$ $s_4=32.3$	$s_1^2=26.3$ $s_2^2=27.2$ $s_3^2=25.7$ $s_4^2=32.3$	2乗を追加	23/12/15
第12章 相関分析					
260	左段9行目	...失った点 $(x_i, y_i)$	...失った偏差の積 $(x_i - \bar{x})(y_i - \bar{y})$		23/12/15
付録 解答と付表					
316	解答T 左4行目	この2乗が	この標本分散 $s_{total}^2$ が		23/12/15
317	解答V 右6行目	標本標準偏差 $s$	標本分散 $s^2$		23/12/15